

# 平成 30 年度 特別養護老人ホーム白滝荘 事業報告書

## 1 運営方針について

特別養護老人ホーム 白滝荘は、「和氣笑顔」を施設の運営方針の柱として、職員と入居者及び利用者が顔馴染みの関係を築くため、従来型特養ではあるが特養内をユニットに分けて独自の介護を行ってきた。しかし、慢性的な介護職員不足や、また介護の集約化を図る為、特養と短期入所を統合し、再編成を行った。

また、地域貢献の一環として、町内各地域の介護予防運動への職員派遣及び夏祭りや文化祭の田耕地域の行事への参加等を行ってきたが、今後も引き続き地域貢献をおこなって行く。

## 2 事業目標評価について

生活援助介護係、1 番館は、レクリエーションや個別での関わりは多く持つことは出来なかったが、入浴、排泄、食事の基本的なケアの中で、尊厳を大切にし、業務を行う事が出来た。また、問題が起きた時にも、皆で立ち止まって考え、前向きな対応を行う事が出来た。2 番館は、挨拶をする際や声掛けを行う時は、笑顔を忘れず行うようにしたが、業務の忙しさから相手を思いやる気持ちや自立支援に向けたケアが出来ていなかった。

次に、生活援助看護係は、入居者への声掛けは概ね出来ていた。しかし、他部署との連携に関しては、上手く伝わっていない事が多く、来年度の課題である。

次に、介護支援専門員は、各部署の担当職員が参加したカンファレンスを開催し、入居者の個別性やニーズを把握したケアプランの作成を行った。

次に、給食調理係は、入居者及び利用者の疾患やアレルギーの他、個人の要望に合わせて食事形態を替え対応した。保健所の指導のもと、衛生管理の徹底に努めた。

次に、生活相談係は、季節に応じて様々な行事を企画し、入居者及び利用者を楽しみのある生活を送って頂けるように支援した。また、地域貢献に関しては、地元の祭りに職員が出店し、地域とのつながりを大切にした。

次に、総務係は、昨年度より予定していたトイレ、屋根、特殊浴槽の改修工事に取り組み、収支の推移を見ながら維持管理に努めた。接遇に関しては、迅速かつ丁寧な対応を心掛け、来訪者とのコミュニケーションを図る事が出来た。

### 3 その他

#### (1) 年間の主な会議の実施結果

会議名	内 容	開催日	出席者
運営会議	施設全体の方向性の確認、行事の確認等	毎月 25 日前後	施設長、生活課長、居宅管理者、総務主任、生活相談員
調整会議	施設全体の方向性の確認	5, 8 月	施設長、生活課長、居宅管理者等、生活相談員
リーダー会議	介護、医務、介護支援専門員等の連絡、確認	毎月 25 日前後	施設長、生活課長、介護・医務・調理主任等、介護支援専門員、生活相談員
職員会議	主な研修報告、施設内研修、事務連絡等	4, 6, 8, 10, 12, 2 月	全職員対象
入所検討委員会	入所待機者名簿を作成する。	6, 9, 12, 3 月	第三者委員代表、理事長、施設長、介護支援専門員、看護師、介護福祉士
サービス担当者会議	ケアプランの説明、承諾	毎月最終水曜日	生活課長、介護支援専門員、看護師、機能訓練指導員、生活相談員、本人、家族等
番館会議	入居者のケアについて番館の確認事項等	各ユニット月 1 回	各番館職員
各種委員会	感染症対策委員会※	偶数月第 3 火曜	生活課長、栄養士、生活相談員、看護職員・介護職員の代表者、嘱託医
	褥瘡予防委員会		
	事故予防委員会	奇数月第 3 火曜	生活課長、生活相談員、看護職員・介護職員の代表者
	身体拘束委員会		
喀痰吸引等の安全委員会			

※ 感染症対策委員会評価について

感染拡大の防止策として、手すりやドアノブのアルコール消毒を行ったり、職員の始業前のマスクやアルコール消毒の徹底を行った。また、来訪者や家族の面会制限を行う等の対応を行った結果、入居者の感染は見られなかった。

(2) 年間行事実施結果

月	行 事	関 連 行 事	ボランティア
4	浜出祭、花見		
5	荘外散歩(1番館…海響館、 2番館…秋吉台方面) 夜勤職員健康診断		
6	豊北高校文化祭参加 家族会 市老協協ボーリング大会	消火避難訓練 入所検討委員会	田耕振興草刈り作業
7	そうめん流し		
8	盆法要 田耕地区夏祭り参加		
9	敬老会	入所検討委員会	妙久寺ボランティア
10	芋煮会 荘外散歩(1番館…道の駅 方面、2番館…長門方面) 衆議院議員選挙不在者投票	入居者結核検診 消火避難訓練	
11	入居者・職員懇談会(全体) 田耕ふれあい祭り	入居者予防接種 豊北高校出前介護技術講習 職員検診(全職員) ストレスチェック	
12	お楽しみ会 豊北高校実習反省会 餅つき	入所検討委員会 防災訓練	
1	元日行事、初詣 下関市議会議員不在者投票		
2	豆まき	消火避難訓練	
3	彼岸法要	産業医巡回指導 入所検討委員会	
備 考	・法話(5回)・美容の日(第2月曜・1500円)・絆会(毎月第1,3月曜)		
	・お話の会(偶数月第3月曜)・豊北高校実習(5~11月毎週水曜日)		
	・喫茶開設(毎月第1火曜、第3金曜)・お茶会ボラ(毎月第1月曜日)		
	・生け花ボラ(毎月第2火曜)・OT、PT来荘		

(3) 職員数と平成30年度中における異動（平成31年3月31日現在）

職 種	区 分	現員 (人)	平成30年度中における異動				
			産休 育休等 (人)	退職者 (人)	採用者 (人)	異動出 (人)	異動入 (人)
正職員	施設長	1				1	1
	事務職員	2					
	生活相談員	1					
	介護職員	18	2	2		2	2
	介護支援専門員	1					
	看護職員	3					
	管理栄養士	1	1				
	栄養士	1					
	調理職員	2					
常勤職員	介護職員	6		1		1	
	機能訓練指導員	1					
	調理職員	2					
非常勤職員	介護職員	10		3	2		1
	看護職員	3					
	調理職員	5		1			
	洗濯、SS 送迎	4		1			
	嘱託医師	1					
	合 計	62	3	8	2	4	4

(4) 主な帳簿

種 別	記録事項
業務日誌	業務全般に関わる記録
介護職員日誌	介護に関わる記録
施設サービス計画書	入居者一人ひとりのケア計画
個人ケース	入居者の日々の記録
看護職員日誌	看護に関わる記録
機能訓練日誌	機能訓練に関わる記録
調理職員日誌	調理に関わる記録
出勤簿	出勤時、押印するもの
出張命令簿	出張の際管理者に届け出るもの

## (5) 実績

本入所(定員50名として計算)

延べ人数(日数×人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成 30 年度	実績	1,438	1,505	1,433	1,545	1,494	1,453	1,480	1,373	1,422	1,409	1,296	1,397	17,245
	利用率	95.8	97.0	95.5	99.6	96.3	96.8	95.4	91.5	91.7	90.9	92.5	90.1	94.4

本入所(定員60名として計算)

延べ人数(日数×人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成 29 年度	実績	1,669	1,714	1,688	1,641	1,660	1,627	1,695	1,551	1,559	1,576	1,393	1,472	19,245
	利用率	92.7	92.1	93.7	88.2	89.2	90.3	91.1	86.1	83.8	84.7	82.9	79.1	87.8

昨年度1年間で13名の退所があった。性別の内訳としては、男性2名、女性11名となっている。また、退所理由については、医療機関に長期入院のためが7名、死亡原因が老衰のためが4名、病気による死亡が2名となっている。

平均介護度は、平成29年度より0.1ポイント上がり4.1だった。

ショートステイ(定員10名として計算)

延べ人数(日数×人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成 30 年度	実績	276	256	251	247	270	263	238	188	212	191	176	226	2,794
	利用率	92.0	82.5	83.6	79.6	87.0	87.6	76.7	62.6	68.3	61.6	62.8	72.9	76.5

ショートステイ(定員15名として計算)

延べ人数(日数×人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成 29 年度	実績	381	350	412	372	395	372	368	389	335	347	302	284	4,307
	利用率	84.6	75.2	91.5	80.0	84.9	82.6	79.1	86.4	72.0	74.6	71.9	61.0	78.7

(6) 本入所の状況 (平成31年3月31日現在)

地域別	男性 (人)	女性 (人)	計 (人)	平成30年度の入退所者		
				入所 (人)	退所 (人)	差異 (人)
豊北町	4	33	37	9	9	0
豊浦町	1	3	4	2	3	-1
豊田町	0	6	6	0	0	0
その他	0	2	2	1	1	0
合 計	5	44	49	12	13	-1

年齢別	男性 (人)	女性 (人)	計 (人)	割合 (%)	最高年齢 男 101 歳 女 101 歳 最少年齢 男 70 歳 女 55 歳 性別平均年齢 男 85.8 歳 女 87.8 歳 平均年齢 87.6 歳
～70 歳	1	3	4	8.0	
71～80 歳	0	6	6	12.0	
81～90 歳	3	16	19	39.0	
91～100 歳	0	18	18	37.0	
101 歳～	1	1	2	4.0	
合 計	5	44	49	100.0	

区 分		男性 (人)	女性 (人)	計 (人)	割合 (%)
食 事	自 立	2	17	19	39.0
	一部介助	2	4	6	12.0
	全面介助	1	23	24	49.0
排 泄	自 立	0	2	2	4.00
	一部介助	2	8	10	20.0
	全面介助	3	34	37	76.0
入 浴	一般浴	1	4	5	10.0
	リフト浴	2	16	18	37.0
	特殊浴	2	24	26	53.0

食事に関しては、区分比率が昨年と余り変わりはないが、排泄に関しては全介助の割合が昨年より 8 ポイント上昇、入浴に関しては特殊浴の割合が昨年より 9 ポイント上昇し、より一層と重度化したという事が言える。

